

The 3rd RYUSEI IKEBANA GRANDPRIX



第3回 龍生いけばなグランプリ
2024
6/29 sat. 6/30 sun.

会場 / 隅田公園リバーサイドギャラリー

東京都台東区花川戸1-1

Sumida-Koen Riverside Gallery

1-1 Hanakawado, Taito-ku, Tokyo

主催 / 一般社団法人 龍生華道会 後援 / 台東区 台東区教育委員会

龍生いけばなグランプリ ウェブサイト

<https://ryuseigp.com>



プレスリリース配信元:

龍生派

一般社団法人龍生華道会

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3-19

TEL:03-3268-1241 FAX:03-3268-1285

<http://www.ryuseiha.net>

e-mail info@ryuseiha.net

広報担当 今井、木口

▼龍生いけばなグランプリとは

「龍生いけばなグランプリ」は、龍生派のいけばなを学ぶ者が技術を競い合い、研鑽の場とすることを目的としています。2020年に第1回が開催され、今回で3回目を迎えます。

いけばなが、その場で出来上がっていく過程を見ることができるこの機会に、是非お立ち寄りください。

▼観覧タイムスケジュール

1日目 6/29 sat

10:20	開会式 Opening ceremony
10:45	公開制作(自由花) Live Ikebana, Freestyle
11:45	展示 Exhibition
13:00	公開制作(生花) Live Ikebana, The classical style
15:00	展示 Exhibition
16:30	

2日目 6/30 sun

10:00	公開制作(大作) Live Ikebana, large works
12:00	展示 Exhibition
14:00	結果発表 Awards presentation
15:00	



観覧の注意
ATTENTION

- ・入退場は自由 Come and go as you please
- ・ご観覧はお静かに Please be quiet while viewing
- ・会場内では食事ができません No food is allowed in the venue

【龍生派】について

明治19年(1886)、初代家元吉村華芸(かうん)が若冠27歳で新しい文化が集う東京において創流しました。二代目家元華丘(かきゅう)は、立華、生花に加え挿花(そうか)、瓶花(へいか)様式を創案し、近代的な流派としてさらに基礎を固めました。

三代目家元華泉(かせん)は、戦後の復興とともなって自由な試みが歓迎され、前衛的な風潮がもてはやされる中、植物本来の生命を見つめ直し作品化する方法論「植物の貌(かお)」を提唱。「植物の貌」は今日の龍生派の活動の根幹となっています。そして、2015年より吉村華洲(かしゅう)が四代目家元として、龍生派いけばなの指導と普及の活動にあっています。龍生派は、2026年に創流140年を迎えます。

広報用画像)

「第2回龍生いけばなグランプリ」の様子
(2022年/隅田公園リバーサイドギャラリー)



<https://fire.st/p19bXM1>

ダウンロードリンク

(左の各ファイルのリンクにアクセスできます)



【2ndGP団体の部_大作a】



【2ndGP団体の部_大作b】



【2ndGP団体の部】



【2ndGP個人の部】



The 3rd
RYUSEI
IKEBANA
GRANDPRIX

観覧無料
Free admission
もちろん！

第3回龍生いけばなグランプリ

2024 会場: 隅田公園リバーサイドギャラリー

6/29 sat.

6/30 sun.

会場: 隅田公園リバーサイドギャラリー

東京都台東区花江1-1

Suido-Koen Riverside Gallery

1-1, Hatanokawa, Taitoh-ku, Tokyo

主催: パーティプランニング協会 後援: 台東区 台東区観光委員会

アクセス



ACCESS

今回のイベント告知DM
【3rdGP_DM.pdf】